

=リニューアル「大地」34号=

アンケート結果

広報委員会

東北地質調査業協会の広報誌としての「大地」は、1989年（平成元年）の創刊以来13年間発行を続けており、2001年（平成13年）7月発行の本誌では、第35号となりました。

2000年11月発行の第34号は、新世紀を一步先取りする形で製本のスタイルをリニューアルいたしました。この機会に、広報委員会では、「大地」の掲載内容について、読者の皆様の御意見・御感想・御要望をお伺いするため、第34号においてアンケート調査を実施いたし、67人の方々より回答を頂きました。アンケート調査にご協力いただきまして、まことにありがとうございました。

広報委員会では、皆様の御意見・御要望を参考にして、時代感覚にマッチした上で読みやすく、実務的にも役に立つ「大地」にしたいと思っています。

アンケート結果の要旨は、下記のようになりました。

Q1,Q3 今回リニューアルした「大地」の印象と掲載内容全般の感想について

89%の方が従来のものと比べて「読みやすくなった」と回答し、掲載内容全般は85%の方がほぼ満足している。広報委員会では、リニューアルしたスタイルを続けるよう努力したいと思っています。

Q2 印刷の体裁、見栄えに関し、今後の改善案について

「見栄えがよい」が多くの意見であり、少数意見として「左右のマージンが大きい」「活字を大きくすると読みやすくなる」があるが、リニューアルしたスタイルをやはり続けたいと考えています。

Q4 掲載内容（シリーズ）についてどの程度読んでいますか

「ほぼ毎号読むが15～30%」「内容によって読むが45～75%」であり、読者の皆様が興味を持つ内容にしていくことが重要と考えます。

Q6 今後の掲載内容について

「トラブルにつながった例（教訓）」「技術用語の解説記事やQ&A」や「初心者向けの講座」など、身近なテーマをあげていただき、大いに参考したいと思っています。

Q7,Q8 大地の閲覧及び保管方法について

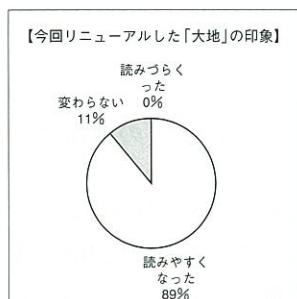
大地の回覧は76%、雑誌棚などで閲覧は24%であり、大地は多くの方に愛読いただいている。また、大地の保管状態は、ほぼ全てを保管しているが63%です。

Q9 その他「大地」への御意見、要望について

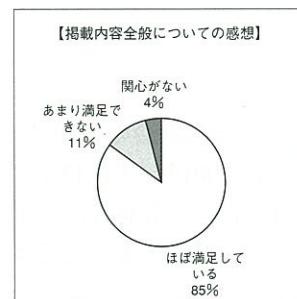
「現場担当者も読める広報誌であることをウリにする」「何のためにを考えさせる記事」「各県の活動状況紹介」などの御意見が寄せられ、テーマとして検討したいと考えております。

=広報誌「大地」に対するアンケート結果=

Q1 今回リニューアルした「大地」の印象は、従来のものと比べていかがですか？



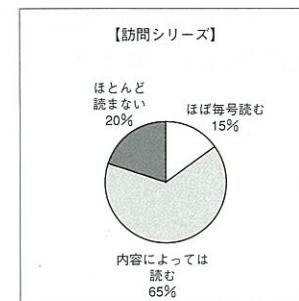
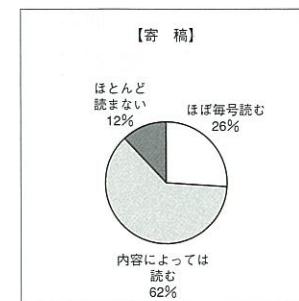
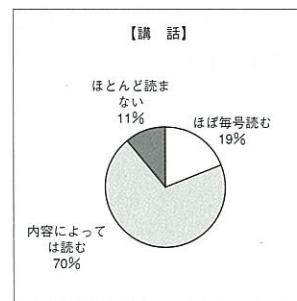
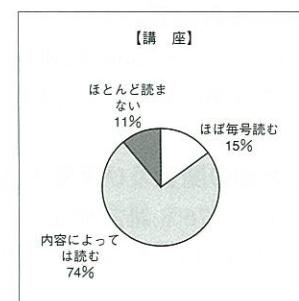
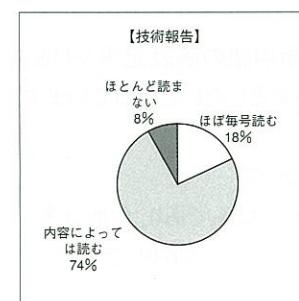
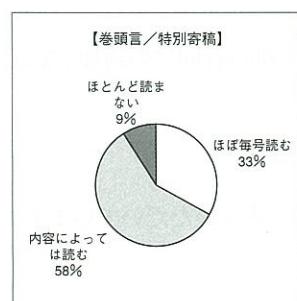
Q3 掲載内容全般についての感想は如何ですか？



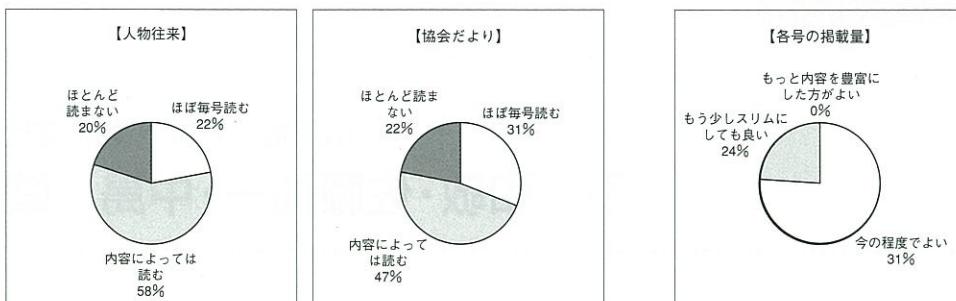
Q2 印刷の体裁、見栄えに関し今後どのような点を改善すればよいとお考えですか？

- ・今までよいと思う。
- ・見栄えが非常に良くなりました。
- ・左右のマージンがとても大きいように思われる。
- ・活字を少し大きくすると、読みやすくなると思う。
- ・今の編集内容でよいと思う。
- ・時世にかなっている。
- ・本号に限ってか字数が多いように思われる。わかり易い絵、図、写真の挿入が望まれる。
- ・表紙の新鮮さには驚いた。
- ・インデックスなど見やすくて良い。すつきりしている。
- ・全体的に良くなったと思う。ビジュアル的なカットを併用するとインパクトがあると思う。

Q4 掲載内容(シリーズ)についてどの程度読んでいますか？



Q5 各号の掲載量については如何ですか



Q6 今後どのような内容のものを掲載すればよいと思いますか?

- ・トラブルにつながった例(教訓)など。
- ・地質関係の新しい知識や概念をもっと紹介した方がよい。
- ・業界の今後の展開などが分かるような記事を読みたい。(歴史などが分かればよいと思う)
- ・初心者向けの講座があると役に立つ。
- ・建設CALS,電子納品などの情報の掲載。
- ・「地質」について初心者でもわかるように連載で解説してほしい。
- ・技術用語の解説記事やQ&Aなど。
- ・特別寄稿をいつも注意してみている。今後も業界関係者にこだわらないで,科学や技術系の第一人者にお願いして興味深い話を載せてほしい。
- ・過去の技術報告や講座を体系づけて整理し,タイトルだけでもDB化して検索できるものがほしい。

Q7 あなたの部署では新着の「大地」は?

Q8 あなたの部署ではこれまでの「大地」は?



Q9 その他「大地」に関し日頃思っていること,御意見,御要望など

- ・知識を広げるための記事とともに、「何のために」を考えさせる記事もいるのでは?
- ・今のレベルを維持してほしい。
- ・組織上難しいのかもしれないが,各県協会の活動状況を示していただければ幸いです。
- ・現場担当者も読める広報誌であることをウリにしていくべきと考えます。
- ・寄稿,人物往来など技術者の体験記を楽しく読ませていただいているので,これからも掲載し続けてほしい。